Ⅲ．研究運営委員会

研究運営委員会は**表Ⅲ-1** に示すように，研究実施者と外部有識者によって構成されている．外部有識者としては，学識経験者，省府庁防災担当者ならびに都県防災担当者にご協力いただいた．委員長は代表研究機関の機関代表者であり，座長は初年度より引き続き東京大学・岡部教授にお願いしている．

研究運営委員会は，当初予定通り２回開催された（**表Ⅲ-2**）．第２回研究運営委員会は，危機管理対応情報共有技術による減災対策第３回シンポジウムの一環として開催した．シンポジウムの中でディスカッション･セッションを設けた．このセッションの前に実証実験の詳細な報告をし，本プロジェクトの研究成果を明確にした後，実証実験のフィールドとなった新潟県見附市ならびに愛知県豊橋市の防災担当者をゲストとして招き，研究運営委員とゲストならびにフロアーによるディスカッション・セッションを行った．研究運営委員より，減災情報共有プラットフォームに高い評価が得られた他，成果の実施展開の必要性が指摘された．

表Ⅲ-1 平成 18 年度研究運営委員会委員構成表

委員	所属	備考
（研究実施者）		
○後藤　洋三	(独)防災科学技術研究所　地震防災フロンティア研究センター　川崎ラボラトリー　所長	代表者，委員長
鈴木　猛康	同上　チームリーダー	サブテーマ責任者
末冨　岩雄	同上　副チームリーダー	サブテーマ責任者
目黒　公郎	東京大学生産技術研究所　教授	サブテーマ責任者
寺木　彰浩	(独)建築研究所　住宅・都市研究グループ主任研究員	サブテーマ責任者
座間　信作	消防庁消防大学校　消防研究センター地震等災害研究室長	サブテーマ責任者
久田　嘉章	工学院大学　建築学科　教授	機関代表者
関澤　　愛	東京大学　大学院工学系研究科　教授	機関代表者
野田五十樹	産業技術総合研究所　ｻｲﾊﾞｰｱｼｽﾄ研究ｾﾝﾀｰﾏﾙﾁｴｰｼﾞｪﾝﾄ研究ﾁｰﾑ長	機関代表者
竹内　郁雄	東京大学　情報理工学系研究科　教授	機関代表者
末松　孝司	安全・安心マイプラン　主任研究員	機関代表者
大場　良二	三菱重工業(株)　長崎研究所 流体研究室技監･主幹研究員	機関代表者
大貝　　彰	豊橋技術科学大学　教授	機関代表者
（外部有識者）		
岡部　篤行	東京大学　大学院工学系研究科　教授	座長
池内　幸司	内閣府　参事官（地震・火山対策担当）	
佐藤　清二	国土交通省　河川局防災課災害対策室　室長	
渡邉　洋己	消防庁　防災情報室　室長	

鈴木　敦夫	防衛省　運用企画局事態対処課　課長	
河合　信之	警察庁　警備局警備課災害対策室　室長	
阿部　浩一	文部科学省　研究開発局　地震・防災研究課防災科学技術推進室　室長	
堀内　義規	文部科学省　科学技術・学術政策局調査調整課調整企画室室長	
土井　恵治	気象庁　総務部企画課防災企画調整官	
山岡　正紹	三重県　防災危機管理部地震対策室　室長	
武山　　哲	神奈川県　安全防災局災害消防課　課長	
古田　功三	東京都　総務局総合防災部防災通信課　課長	
福井　弘道	慶応義塾大学　総合政策学部　教授	
林　　春男	京都大学　防災研究所　教授　巨大災害研究センター長	
河田　惠昭	人と防災未来センター　センター長	
大澤　　裕	埼玉大学　工学部情報工学システム科　教授	
福和　伸夫	名古屋大学　教授	
大橋　裕寿	東京電力(株)　総務部　防災グループマネージャー　部長	
東方　幸雄	東日本電信電話(株)　ネットワーク事業推進本部サービス運営部　災害対策室担当部長	
菜花　健一	東京ガス(株)　防災・供給部　防災・供給グループ　課長	

（注：○は研究運営委員長）

表Ⅲ-2 研究運営委員会の開催と主な議事内容

回	開催日	主な議事内容
第１回	平成 18 年 9 月 29 日	平成 18 年度全体研究計画
第２回	平成 19 年 2 月 21 日	３年間の研究成果の評価（第３回シンポジウムを兼ねる）